

市民協働かわら版

No. 18

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒590-0059 泉南市樽井一丁目
TEL：072-2483-0004

(平成二十七年十一月三十日発行)

十一月二十五日(水)に平成二十七年第八回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市立人權ふれあいセンターで開催され、総勢九名(市民五名、職員四名)の参加でサロンが始まりました。
【共催：泉南市ABC委員会】

今回のサロンでは、「小学生の体験学習としての農業体験はいいことなので続けるべきだ」、「子どもに田植え、米づくりを継承することは大切だ」、「魚は切り身のまま海で泳いでいると思ってる子どももいるのよ」、「子どもにはいろいろな経験、体験をしてもいいよべきだ」、「子どもたちは、ほめるときはほめる、怒るときは怒ることが大切だ」など、子どもへの農業文化の継承や子どもの健全育成についての話し合いが行われました。

また、「先日文化ホールで市内の小学校四年生のみで開催された音楽会があった」、「信達小学校でも小学校六年生のみで連合記録会を開催し、児童が競い合っている」、「音楽会にしろ、連合記録会にしろ、子どもたちだけで競い合うような環境づくりをしているのでは」、「子どもたちはほめる喜び、才能が伸びるので、そういった環境づくりをすることが必要だ」などの意見交換も行われました。

サロンの後半では、「泉南市の公共施設等の現状と今後の取り組み」について、市職員が説明したところ、「地域によって公共施設に偏りがあるので、各地区でバランスのとれた公共施設数に整理することが必要では」、「市内4ヶ所ぐらいに中心的な公共施設があればいいが」などの意見もありました。

さらに、「年に四〜五回休みの日(土曜日)に元氣広場を実施し、子どもたちに学校では体験できないことを体験してもらっている。また、職業体験として銭湯で働いてもらい、掃除や番台などの体



験をしてもらっている」といった意見の発表もありました。
次回は十二月十六日(水)午後一時三十分から泉南市立上村老人集会議場で開催する予定です。で、多くの市民の皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

サロンへの参加をお待ちしているですよ。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」

みんなが主役「秋の文化祭」

文化・芸術の風薫る秋、十一月十五日(日)に文化ホールにおいて、市内で活動している市民団体による「秋の文化祭」が開催されました。

文化祭には、十七団体が出演し、吹奏楽、合唱、ダンス、和太鼓、バトントワリングなど、各団体が様々なパフォーマンスや日ごろの練習の成果を発表していました。

観客席には、出演者の家族や友人たちなど、多数の方々が来場され、各団体の演技、演奏などを楽しんでいました。

出演者の皆さんは、普段の練習の成果を存分に発揮できたのか、とても充実感にあふれた表情をしていました。

